



# たかおか



令和7年(2025年) 9月24日  
姫路市立高岡小学校 学校だより  
文責：梶原 伸夫 No. 20

教育目標：やさしく かしこく たくましく



## ❖ 自然学校(5年生)

先週9月15日(月)～19日(金)に4泊5日の日程で5年生が自然学校を実施しました。場所は姫路市山田町にある藤ノ木山野外活動センターです。

兵庫県の自然学校は、学習の場を教室から豊かな自然の中に移し、子どもたちが自然と触れ合い、集団生活を通して人間関係を深めることを目的として三十数年前に始まったものです。当初は5泊6日、15年ほど前から4泊5日と短縮されはしましたが、2泊3日での実施が多い他県に比べ、兵庫県ならではの取り組みであるといえます。

今年度のプログラムはこちら。

	9/15(月)	9/16(火)	9/17(水)	9/18(木)	9/19(金)
午前	出発式 水族館見学	野外炊飯 (カレーライス)	野外炊飯 (オリジナル焼きそば)	陶芸教室	掃除・片付け スポーツ大会
午後	入所式 オリエンテーション	焼き板づくり	ウォークラリー	トーチ棒づくり スタンプ練習	退所式 帰校式
夜	リーダーとの交流会	家族への手紙 スタンプ練習	フリータイム	キャンプファイヤー	

曇り空のため中止となった星空観察以外のプログラムは大きな変更なく実施することができました。

出発式で4泊5日乗り切るポイントを2つ話しました。



ひとつ目は「協力すること」。家族から離れ、慣れない場所で心細くなることもあるでしょう。そんな心の不安は、お互い声を掛け合うことで解消されます。寝床を用意したり、調理をしたり、慣れない作業でうまくいかないこともあるでしょう。そんな生活の不安は、お互い助け合うことで解消されます。

ふたつ目は「よく食べ、よく飲み、よく寝ること」。お腹いっぱい食べ、ぐっすり寝ることは、普段の生活でも大切なことです。規則正しく生活し、元気に過ごしましょう。

こんな話をしながら4泊5日無事に過ごすことができるか不安もありましたが、全くの杞憂でした。それどころか、いろんな場面で子どもたちの様子に感心させられました。いくつかご紹介します。

## 協力できた！

5日間も昼夜問わず一緒に生活すると、お互いそれなりにストレスが生じます。いつもなら許せることでもついイラっとしてしまい、ケンカが起きたり、トゲトゲした雰囲気になってしまったりするのは自然学校中によくみられることです。でも子どもたちはそうではありませんでした。友達を気遣い、声をかけ、協力しながら穏やかに過ごしていました。小さいいざこざはあったかもしれませんが、これだけの人数が、あれほど落ち着いて生活できたのは素晴らしいことです。



## 工夫できた！

食堂では食事係が30分前から準備にかかります。初日は勝手が分からず時間がかかりましたが、2日目からは動き方を工夫し、驚くほど段取りがよくなりました。準備ができていないテーブル、そろっていない食器を教え合い、ペアでの配膳が必要なおかずは自分たちですぐにペアを作ることができました。途中からは同宿の峰相小の分まで準備してあげられるほど効率よく動くことができました。



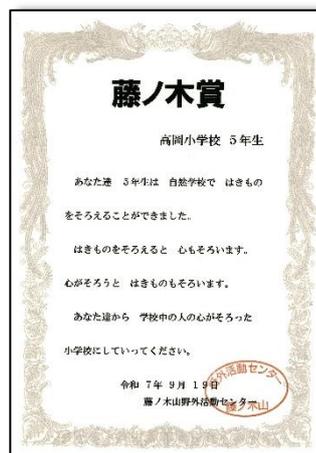
## あきらめなかった！

野外炊飯はとても楽しい活動ですが、片づけとなると話は別です。家での調理と違い、直火にかけた飯盒は煤で真っ黒け。飯盒の中で糊状になったご飯や鉄板にへばりついた野菜はなかなか取れません。いっぱい食べて重たくなったお腹を抱えながらタワシを握り、黙々ところすり洗いをする子、他の班が忘れたお玉を見つけ、代わりに洗ってあげる子、手の足りない現場を探し、率先して手伝いに行く子…。大変なはずの片づけですが、子どもたちはあきらめずに最後までがんばりました。しかも2回もですよ！



## 『藤ノ木賞』もらった！

期間中トイレのスリッパをそろえ続けることができると、この賞がもらえます。一見単純で簡単に思われるかもしれませんが、高岡小と峰相小、合わせて100名が5日間スリッパをそろえ続けるのは至難の業です。私自身今まで何度も自然学校を引率しましたが、意識していても毎回もらえるものではありません。一人ひとりが「スリッパをそろえる」という公共心を持ち、その意識を期間中保ち続けることができたということです。中には他の人が脱いだスリッパを揃えてくれた子もいるでしょう。自分の事だけでなく、周りにも気を向けることができるということは素晴らしいことです。



帰校式では、どの子も疲れた顔というより、充実した顔をしていたように思います。子どもたちが持ち帰ったのはたくさんの思い出とたくさんの洗濯物。丸まった洗濯物はそのひとつひとつがこの自然学校での経験の証であり、かいた汗の分だけ身も心も成長しました(保護者の皆様洗濯ご苦労様でした)。

私も普段の学校生活では見えなかった子どもたちのスゴイところをたくさん発見できました。

## すごいぞ！高岡小の子どもたち！

